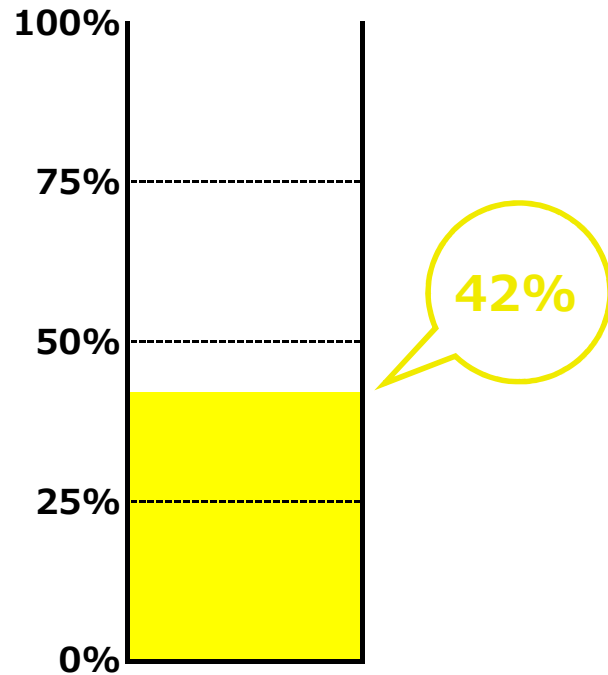


## ＜揚水発電所の発電可能残量＞

2022年3月23日  
東京電力パワーグリッド株式会社



### 朝時点での揚水発電可能量 (予測)

**42 % ※ 運用満水時を100%とする**

### 22時時点での揚水発電可能量 (予測)

**23 % ※ 運用満水時を100%とする**

#### ＜補足説明＞

7時時点での揚水発電可能量を100%としています。

なお、1%は一般家庭10万世帯1日分の電力消費量に相当します。

23日は運用満水からスタートすることができない見込みです。

(22日は運用満水からスタートしました)

## ＜掲載理由＞

- ・揚水発電所は上下の2つの調整池を持ち、一定量の水を繰り返して使用する発電所です。  
電力需要の少ない夜間帯に下部調整池から上部調整池に水をくみ上げ、電力需要が多い時間帯に上部調整池から下部調整池に水を流して発電します。
- ・当社サービスエリアでは、全供給力の約20%を占めています。
- ・揚水式発電における上部調整池から下部調整池に流せる水の量（確保水量）は、火力発電所におけるガス、石油などの燃料に相当し、この水量がなくなると発電機の運転が出来なくなります。
- ・3月22日は厳しい需給状況が予想されており、揚水発電所での発電量が増加すると、上部調整池の水を使い切る可能性があることから、最新状況を公表します。引き続き、効率的な電気の使用にご協力をお願いします。